

株式会社北海道カワゾエカンパニー

事業計画名

セル生産導入による生産体制の内製化、機械管理による品質安定化、多品種小ロット生産に資する事業



充填キャッピング設備【WB-1FCjr】 充填作業の効率と幅を広げ、キャッピングのトルク一定化により品質向上を実現



北海道産のガゴメ昆布やアオジソなどを使った
新ブランド「北海道 お肌にサラダ」

充填キャッピング設備導入で生産の安定化に成功！ 高付加価値の新ブランドで世界へ

本事業により導入した機械装置により生産プロセスが劇的に向上。

既存商品の開発はもとより、サンプル、試作品、新製品開発への
人的リソースの割合が広がった。

少量でも価値のある無添加化粧品を開発、提供し続けることに重きを置き
付加価値の高い製品の展開へ。

そして北海道の食材を使った新ブランドで世界を目指す。



肌への意識が高い世代に向けた商品が並ぶ

開発動機

北海道カワゾエカンパニーは汚れの吸着作用、消臭作用の分野において特許技術を保有し、製品全てに配合している液状活性炭をモデルとしたものは他社の化粧品では類を見ない成分である。顧客層の多くは、30代以上で肌への意識が高い世代。同社の商品が選ばれるのは量販店の商品と違い、高品質であるからだと考えている。この製品を幅広く普及させるには、現状の自社設備では不可能であり、また新製品の開発スタッフの確保が課題となっていたことから、本事業に取り組む事となった。それは、セル生産機導入による生産体制の内製化、機械管理による品質安定化、多品種小ロット生産を実現するための事業である。

実施内容

機械導入後、最初の1ヶ月では、現行作業から本機械へのテスト、移行を実施した。その後2~3ヶ月で、既存商品のサンプルを製作して営業活動を行い、試作品を開発した。また、子供の肌トラブル向け商品の企画、試作、市場調査、ブランディングを行い、4~6ヶ月後に試作品のテスト販売を実施した。

事業成果

本事業での設備導入により、それまで3~4名で対応していた容器の洗浄、液体充填、中栓打栓、キャップ締めという一連の手作業を1~2名のスタッフで賄えるようになり、キャップの開閉作業等で起きる腱鞘炎の被害リスク軽減にもつなげることができた。また、生産量の約90%を外注に頼っていたこの作業を大幅に内製化できたことにより、コストを抑制することができた。さらに本事業による人的リソースの再編が可能になったため、新製品開発に注力。新ブランド「北海道 お肌にサラダ」の立ち上げに成功した。函館近海にだけ生育するガゴメ昆布(フコイダン)や有機栽培で作られたアオジソなど北海道食材を使用した高付加価値商品を展開し、注目を集めている。



本事業で手作業の大幅カットが実現



Vision



ガゴメ昆布、アオジソなど北海道食材を使った化粧品で世界にアピール!

代表取締役社長 西條 伸司 氏

本事業で半自動生産機の導入後、キャップを締める強度を一定にすることによる製品不良事故を防ぐなどのトルク管理がしっかりできるようになったのが一番大きい利点ですね。ラインが増えてプラスアルファ、少人数でできることによって、今までできなかった新しいプランを確立していきたいと思っています。機械導入後に作ったブランド「北海道お肌にサラダ」はアオジソやガゴメ昆布など、北海道の食材を使った化粧品で、国内や国外にもアピールできる自信作です。販路拡大が何よりの課題ですが、2年後には、今の売上の2倍を想定しております。



販路拡大を図る北海道カワゾエカンパニー

Company Data

株式会社北海道カワゾエカンパニー

TEL.0166-36-5201 FAX.0166-36-5251

<http://www.kawazoe-company.co.jp/>

住 所 ● 旭川市工業団地1条2丁目37番89

代表者名 ● 代表取締役社長 西條 伸司

資 本 金 ● 1,000万円

従業員数 ● 24人

設 立 ● 昭和51年11月

事業内容 ● 化粧品製造・販売業